

製品安全データシート (MSDS)

1. 製品名及び会社情報

製品名 : スナップチューブ
会社名 : 興和化成株式会社
住所 : 〒470-0162 愛知県愛知郡東郷町大字春木字小坂50
担当部門 : 東郷工場 品質保証部
電話番号 : 0561-38-3015
FAX番号 : 0561-38-3016
緊急連絡先 : 本社営業部 電話番号052-821-7710
発行日 : 2010年3月10日

2. 組成成分情報

単一製品・混合物の種類 : 混合物

化学特性 : ポリ塩化ビニールを主成分とする混合物

化学名 : シート部

難燃性ポリ塩化ビニール+ポリエステル繊維
嵌合部

ポリアセタール樹脂

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性

有害性

: 通常取り扱いでは有害性は極めて低い。

溶融や乾燥時、又は燃焼時は発生するガスは目、皮膚、呼吸器を刺激する可能性がある。

環境影響

: 不法投棄等せず、適切に廃棄すれば、環境に影響を及ぼす恐れはないと思われる。

物理的及び化学的危険性 : シート部

高温で長時間過熱または燃焼により、有害な塩化水素ガスが発生する。

嵌合部

加熱時及び燃焼時（不完全燃焼時）にホルムアルデヒドが発生する。

4. 応急措置

皮膚に付着した場合

: 溶融物または高温物の場合は、直ちに清浄な水で冷やす。皮膚上で固まった樹脂は無理にははがさず、医師の診断を受ける。また、火傷があれば医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

: 出来るだけ吐き出し、異常を感じるようであれば医師の診断を受ける。

- 目に入った場合 : 溶融物または高温物の場合は、直ちに清浄な水で冷やすと同時に、洗浄し、コンタクトレンズを装着していれば固着していない限り外し、医師の診断を受ける。通常の固体の場合は直ちに清浄な水で洗浄する。異常を感じるようであれば医師の診断を受ける。
- 吸入した場合 : 固体は吸入の可能性はないが、高温溶融樹脂から発生するガスを吸入した場合は、直ちに新鮮な空気のある場所に移動する。咳、その他の症状が出た時は、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素
- 消火方法 : 火元の燃焼源を断ち、消火作業は可能な限り風上から行う。燃焼又は恒温により、塩化水素ガス、一酸化炭素、ホルムアルデヒドの有害なガスの発生が考えられるため、呼吸保護具を着用する。

6. 取り扱い及び保管上の注意

- 取り扱い : 作業エリアでは火気使用を禁止し、静電気衝撃火花等による着火源が生じないように注意する。
直接口に入れない。
摩擦等により、静電気を発生するため、静電気ショックや静電気障害に注意する。
室温では安定であるが、高温では分解し塩化水素ガス、一酸化炭素、ホルムアルデヒドの有害なガスが発生するので過剰な加熱はしない。
塩ビ層には可塑剤を含んでおり、別のフィルム等に直接接触すると可塑剤が移行し、汚染する事があるので注意を要する。
- 保管条件 : 火気や熱源より遠ざけて保管する。
高温になる場所、直射日光、急激な温度変化、水濡れを避け屋内で常温で保管する。
静電気による汚れが付着しやすいので出来るだけダンボール箱等に入れておく。

7. 物理的及び科学的性質

- 外観 : 嵌合用ボタン付きシート（固形物）
- 色 : 灰色、及び黒+灰色
- 沸点 : なし
- 融点 : 顕著な融点はない、100～150℃で次第に柔らかくなる。
- 比重 : 1.26（※塩化ビニル樹脂単体データ）
- 溶解性 : 水には不溶、ほとんどの有機溶剤には不溶であるがケトン類、THF等には溶解もしくは部分溶解する。

8. 廃棄上の注意 : 産業廃棄物として、関係法規に基づき埋め立て処分する。
焼却処分する場合、排ガス処理装置付き焼却設備を使用すること。(850℃以上)
9. 輸送上の注意 : 取り扱い及び保管上の注意の項での記載に従うこと。
: 転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。
10. 適用法令
- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 消防法 | : 指定可燃物・合成樹脂類 (指定数量 3000) |
| 廃棄物処理及び
清掃に関する法律 | : 産業廃棄物 (廃プラスチック類) |

その他

記載事項は、現時点で入手できる資料・情報・データに基づき作成しておりますが、その内容の厳密性について責任を負うものではありません。また注意事項は通常の手配の場合には用途、用法に適した安全対策を施してご利用下さい。